

ふくしはなん

Vol.
153
2022年12月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会



ホームページ

まちにやさしさが 広がりました

2022赤い羽根共同募金

10月3日(月)4日(火)、感染対策をしながら、阪南市内で街頭募金を実施しました。

みなさまから寄せられる募金は、身近な地域福祉活動に役立てられます。

contents

身近な地域で
住民同士の支え合い
etc...



本当にたくさんの方が、笑顔で募金にご協力くださいました。
募金運動の期間は12月31日まで。引き続きご支援をよろしくお願いします。



「暑いけど、頑張ってお芋さん探
すぞぉ～!」「めっちゃ久しぶりに
畑作業するから楽しい♪」暑さ
も忘れて笑顔いっぱい。



寄付つき商品に
ついて詳細は



9月中旬には、昨年に引き続き、さつま
いも収穫を通じて多様な世代・立場の人が
交流しました。当日は天候にも恵まれて、
地域のボランティアのみなさんや、かわい
い子どもたち、留学生
を含む学生たちの参
加もあり、総勢59名で
農園がにぎわいました。

第2回 さつまいもほり 交流会



※この活動は「令和4年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金」を活用して実施しています。

ふくしはなん Vol.153 2022年12月 発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

〒589-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL：072-472-3333 FAX:072-471-7900
E-mail：h-shakyo@sbs.so-net.ne.jp URL：http://www.hamanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社



ボランティア通信 ちよっとボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは
阪南市社協が運営する組織です。

第16回 ボランティア・市民活動 フェスティバルのお知らせ

毎年3月に開催しているボランティ
アフェスティバルを実施予定です。

【開催予定日】
2023年3月11日(土)

詳細につきましては、随時ご案内し
ます。4年ぶりにボランティアフェス
ティバルが開催できることを願い、
楽しみにお待ちください♪

ボランティアグループ 活 / 動 / 紹 / 介

素敵な手作りマスクチェーンの寄付

「コロナ禍で何か自分たちに
出来ることはないか?」と、ボランティ
アセンター登録団体のゆうゆう
ビーズさんが、ビーズを使ったマス
クチェーンを誰かのために役立
たいという思いでご寄付してくだ
さいました。色とりどりのマスク
チェーンは施設に入所されている
方などに寄贈させていただきます。



▲ゆうゆうビーズの
メンバーのみなさん

阪南市民病院に千羽鶴を届けました

泉南学寮グリーンサポーターよ
り、少年たちがひとつひとつ丁寧に
折った千羽鶴の寄贈がありました。
「コロナウイルスと戦う全ての人の
ために!」という思いが込められてい
ます。現在は、阪南市民病院入り口
に、千羽鶴と泉南学寮グリーンサ
ポーターの学生さんからのメッセー
ジと一緒に飾られています。



令和4年度

地域支え合い活動協力金の中間実績

(令和4年9月30日現在)

合計 2,413,000円

個人 2,223,000円 法人 190,000円

令和4年度(9月30日現在) ご協力いただいた
法人のみなさまです!

大進工業(株)	みかげ住宅	藪本石材店
医療法人泉南玉井会	(株)川口建設	(株)とぐち
シティホール阪南(南海)	大鵬紡織(株)	まつかわ脳神経外科クリニック
イズフク工業(株)	尾崎漁業協同組合	三井歯科医院
大正紡織(株)	(株)モバイル	玉井内科クリニック
田中外科・内科クリニック	三国屋クリーニング	丹羽石油
(株)青木松風庵	池宮水道工業所	尾崎工業(株)
石田モータース	藪本建具店	尾崎スイミングスクール

(順不同)

ご協力ありがとう
ございます!

地域の福祉活動を支える 大切な財源となります

阪南市の自治会、校区(地区)福祉委員会など地域の
方を通じて、毎年、たくさんご支援をいただいています。
個人・法人のみなさまからの協力金の5割は、お住ま
いの校区(地区)の福祉活動に、5割は阪南市社会福祉
協議会の事業に充てられ、地域福祉推進や共生社会実
現のための貴重な財源となります。

波太キッチン



波太学習研究会では毎月1回食堂を開
催しています。その名も「波太キッチン」。
子どもに限らずみんなが集まって笑顔にな
れるとっても温かい場所です。



食材の提供やご寄付など、いろ
んな方々に支えられています。

「大盛りでお願い〜」
ボランティアさんによる
お料理は大好評。
学校であった話など
いろんな声が聞こ
えてきます。

みんなが集える
場を作っていくのが
目標です!



笑顔もはぐくむ 子どもの居場所づくり



ぎょうぎょう子食堂



西鳥取漁港内では、子どもか
ら大人までみんなが集える地域
食堂を、ボランティアさんたちが
毎月1回実施しています。その都度、カ
レーやおにぎりなどメニューはさまざま。
「今月のメニューは何〜?」と子どもた
ちも興味津々です。
食事をするだけではなく、誰もが気
軽に立ち寄れる交流の場になっ
ています。

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

認知症地域支援推進員を
ご存じですか
認知症のご本人やご家族からの
相談対応、認知症理解の普及啓発
をする専門職で、阪南市では、尾
崎・東鳥取地域包括支援センター、
西鳥取・下荘地域包括支援セン
ターに各1人配置されています。

尾崎・東鳥取地域
包括支援センターの
推進員が変わりました♪

前田と申します。
よろしくお願いいたします



生活習慣



みなさまこんにちは!

認知症地域支援推進員からのお知らせです。
近年、「認知症」は誰がなってもおかしくはない身近なもの
になっています。阪南市全体で認知症への理解を深め、認知症に
なっても誰もがその人らしく過ごしていける社会を創っていくこ
とが大切です。そのために、私たち推進員は、日々普及啓発や活
動支援を行っております。

認知症に関することで、疑問や気になることは些細なことでも、お気軽に私たちへご相談下さい!

認知症予防に取り入れたい生活習慣

- 適度な運動
 - バランスの良い食事
 - 質の良い睡眠
 - 余暇活動など楽しむこと
- 生活習慣を見直し、高血圧や糖尿病、脂質異常
症、肥満を防ぐことが認知症予防には重要です。
また、気分が落ち込むことが増えた、同年代
に比べ物忘れが多いなど感じたときは、念の
ために専門医への受診を行うことが早期発
見・早期対応に繋がります。



身近な地域で 住民同士の支え合い

福祉委員会の活動に
ついてはコチラ



コロナフレイルによる孤立化が問題になる中、“つながり”を絶やさないよう「住民同士の支え合い」がますます必要とされています。

阪南市社協では、概ね統合前の12の小学校区ごとに活動する「福祉委員」のみなさんのご協力で、「顔の見える」身近な地域福祉を推進しています。

東鳥取地区福祉委員会

ICTを活用して手作りサロン



今回はスマホバッグを作成。ワイワイ言いながら、かわいい作品が出来ました!

新しい試みを取り入れよう!と、東鳥取地区福祉委員会では、拠点にインターネット環境を整備。テレビの大画面に作り方のウェブ動画を映しながら、手作りサロンを開催しています。「動画を見ながらだとわかりやすい」と大好評です。

波太地区福祉委員会

まちなかカフェでボッチャ交流

誰もが楽しめるスポーツ、「ボッチャ」を、地区の集会所で開催する「まちなかカフェ」で実施。みんなで競い合い、大盛り上がり



波太地区内のボッチャ交流会は定期的におこなわれる予定です。

の交流となりました。ボッチャ後は、いつものようにコーヒーを飲みながら意見交換です。「あんた上手かったな〜」「次は負けへんで」と参加者も大満足でした。

舞校区福祉委員会

地域のみなさんによる移動・買い物支援



ワクチン接種のため病院送迎もおこないました。移送の他にも庭の草刈りや大型ごみの搬送など、支え合いの内容は多様です。

舞校区では、“生活の困りごとを地域のみなさんで解決”を目指し、有償のボランティア活動を実践。福祉有償運送の資格も福祉委員会で取り、移動支援を行っています。「スーパーに行き自分の手で商品を選びたい」「散髪に行きたい」といった声に答えるため、ほとんど毎日活動。多くの人に喜ばれています。

上荘校区福祉委員会

講話とゲームでコロナフレイル予防!



理学療法士のお話を真剣なまなざしで聞いています。体もしっかり動かして、心身ともにリフレッシュできました。

コロナ禍では、多くの行事を中止せざるを得なくなりましたが、茶話会をマスクのお届け訪問に変更したり、敬老の日にお弁当を届けて様子伺いするなど活動が続いています。今年度は、久々に開催した茶話会で、フレイル予防の講話と体を使ったレクリエーションを実施しました。

尾崎地区福祉委員会

みなさんお元気ですか?見守り配食実施



お弁当を持って「元気〜?」と訪問。訪問による安否確認にもつながっています。

つながりを絶やさないよう、「まちなかカフェ」では、手作りのパーテーションを利用するなど、工夫を重ねて活動が続いている尾崎地区。高齢者食事会については、三密を防ぐため、訪問型の配食に切り替えて実施しています。久しぶりの再会にみなさんたいへん喜ばれています。

朝日地区福祉委員会

心温まるイラストの掛け紙



(写真右)サロンも積極的に開催しており、和泉鳥取でのサロンではスイートピーさんによる回想法を行い、懐かしい話に花が咲き、楽しい会となりました。

食事会を配食に切り替えて実施しています。お弁当の掛け紙は地域のボランティアの学生さんが描いてくださっていて、皆さん毎回楽しみにしてくれています。



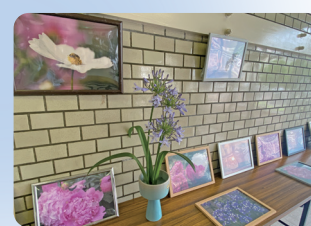
福島地区福祉委員会

まちなかカフェで“ほのぼの”



(写真上)カフェには専門職が出向き「新型コロナウイルス感染症対策」のお話を聞くことも。(写真右)地域の方が撮影した写真を展示し、カフェはギャラリーの雰囲気。

福島地区のまちなかカフェ「ほのぼのカフェ」は地区内4か所で開催し、地域のみなさんが気軽に集い交流しています。



山中溪地区福祉委員会

顔の見える間柄を大切に



お元気な様子をうかがってどちらも満面の笑顔です。お会いして仲良しさんになれることを心がけています。

一人暮らしの方に安心感をとの思いから、ボランティアが常日頃から挨拶や見守り、お誕生日訪問等を行っています。コロナ禍で集まることができないときは、食事会の代わりにささやかなプレゼントにカードを添えて“お元気訪問”をし、近況をうかがっています。

西鳥取校区福祉委員会

みんなで映画を観賞しよう

毎月1回、日曜日に住民センターで「映画観賞会」を行っています。参加された方も「家で一人テレビを観てるより、みんなと



観れて楽しいわ〜!」との感想。西鳥取校区では、漁港や農園など「密」を避けた屋外での居場所活動もさかんで、多様な集いの場が広がっています。

下荘地区福祉委員会

ボランティアみんなで地域美化



以前は草木が生い茂った河川でしたが、現在はこんなにもきれいに。ぜひ一度お散歩にお越しください。

「毎日見る景色だから守っていきたい」と地域の思いで、下荘地区で長く続いている活動が、茶屋川親水公園と箱作駅前ロータリーの美化活動です。福祉委員とボランティアが、草を刈り、季節の草花を植えて、市民のみなさんが訪れる憩いの場となっています。

箱作地区福祉委員会

介護について学習&ボッチャ体験

地域の人が気軽に集まれる研修として、地域包括支援センターの職員を講師に、介護保険について学習を深めました。



介護保険について学ぶ福祉委員。「何か困ったことがあったら、地域包括に相談しよう」という気づきにもつながりました。

また、誰でもできるニュースポーツとしてボッチャの道具一式を購入し、福祉委員で体験会を開催。ボールを投げるたび「あー惜しい!」「上手!」とみんなで盛り上がりました。

桃の木台校区福祉委員会

カフェで「ベジフルフラワー」づくり



野菜でアレンジメントをつくるベジフルフラワー。飾った後は野菜として食べることができ、環境にやさしい楽しい取り組みになりました。



若い世代も多い校区で、幅広い年齢層を対象にした企画が楽しい「桃の木カフェ」。7月には、地元の方を講師に招き、ベジフルフラワーをつくりました。

ご寄付をいただきました。

誌面を借りて厚くお礼申し上げます。
(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。
(令和4年7月1日～令和4年9月30日)

辻 匠 (石田)	10,000	亡父 幹洋様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	三澤百合子 (山中溪)	20,000	亡夫 俊一様 供養として	山中溪地区福祉委員会へ
神保多喜子 (尾崎鉄筋住宅)	10,000	亡夫 享様 供養として	福島地区福祉委員会へ	川端 俊裕 (大西町)	30,000	亡母 節子様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
松田 正代 (鳥取北)	10,000	亡母 山村フミヨ様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	1,000	—	—
谷口 勉 (鳥取南)	10,000	亡母 百合子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名 (和泉市)	10,000	—	子ども食堂へ
辻本 章宏 (鳥取北)	10,000	亡父 光宏様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	10,000	亡叔父 西村徹澄様 供養として	福島地区福祉委員会へ
堀本 治子 (山中溪)	10,000	亡夫 敏徳様 供養として	—	匿名 (相生町)	10,000	亡御父様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
谷本 哲嗣 (箱作東)	20,000	亡祖母 アキエ様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	打越 英雄	囲碁盤1セット	—	阪南市社協へ
黒川トヨ子 (自然田3)	10,000	亡夫 正様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	(株) 崔さんのお店	グリーンリーフ 7ケース	—	—
南 貴士 (自然田4)	30,000	亡父 秀樹様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	米3合	—	—
齋藤 幸雄 (石田)	10,000	亡伯母 節子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	おむつ39枚入り 3個	—	—
岡本 猛志 (黒田)	20,000	亡父 義彦様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	匿名	紙おむつ3袋、おしりふき3個、介護用手袋2箱	—	—
中根 好子 (大西町)	10,000	亡夫 健様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名	粉ミルク1缶、キューブ4袋、スティック1箱	—	—
森下 節子 (自然田4)	10,000	亡夫 彰様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	—	—	—
安田五郎兵衛 (新町)	20,000	亡妻 富美代様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	—	—	—	—
若野 恵造 (黒田)	10,000	亡義父 健二様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	合 計	281,000 (円)	—	—

理事会通信

8月23日開催の第2回理事会では、委員総数17名中13名の出席のもと、第1号議案から第6号議案までの6議案を協議し、全ての議案が承認されました。

主な議案については、次のとおりです。

■新しい副会長を選任

「第1号議案 欠員の副会長1名の選任について」は、社会福祉協議会の副会長(定数3名)のうち1名が欠員となっていました。本議案において、副会長に本会理事の草竹靖典氏が選任されました。

■育児・介護休業規程の改正

「第2号議案 育児・介護休業規程の一部改正について」は、改正育児・介護休業法が10月1日から施行されることに伴い、同法に準じて本会規程の改正(案)の報告がありました。

■共同募金運動について

「第5号議案 令和3年度・令和4年度共同募金運動について」は、まず、昨年度の第75回阪南地区募金運動の

実績報告があり、皆様のご協力により、総額として2,805,265円の募金がありました。続いて、令和4年度の事業計画(案)が示され、10月3日・4日には、スーパーなどの市内4か所において、街頭募金運動を実施する旨の報告がありました。

損害回復額の累計は、令和4年9月末現在37,011,340円で、被害額の40.5%を回復しています。

災害時におけるボランティア活動支援に関する協定を締結しました

～泉南中央ライオンズクラブと～



泉南中央ライオンズクラブの敷内会長(中央右)と新堂第二副会長(右)、本会の築野会長(中央左)と南局長(左)

阪南市で災害ボランティアセンターを立ち上げた際、災害福祉活動に対する人員や資金、備品提供等の支援をいただく協定を、10月5日に締結。災害時の支え合いの輪をさらに強固にすべく、普段からの協働を進めています。

広告募集

23,900部発行：市内全戸配布
広告料 1枠15,000円
(61mm×40mm)

〈下段は広告です〉

大阪府知事 許可(般-1)第122975号
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事

**川嶋電機商会**
KAWASHIMA

大阪府阪南市山中溪489番1

TEL. (072) 472-6370
FAX. (072) 472-6382

校区地区まち歩き シリーズ ⑦ 西鳥取校区 法福寺(お菊寺)

波有^{ぼう}手で育った お菊さん^{おきく}のゆかりのお寺

西鳥取公民館のすぐ近く、地域の小学生も「町たんけん」などでよく訪れる法福寺は、お菊寺として親しまれています。

波有^{ぼう}手で一番六兵衛の子六兵衛の娘は お菊とて…

てまり歌も伝わるお菊さんは、豊臣秀次(秀吉の甥)と側室小督^{おせう}の間に生まれたといわれる女性で、小督の父、淡輪徹斎の関係で、波有手の後藤家に預けられ育ちました。

20歳になったお菊さんは、紀伊の山口家に嫁ぎました。同じ年に大坂夏の陣が起り、夫は豊臣方につき出陣。お菊さんは密使として大坂城に向かい、その帰途、樫井川で密書を落として途方にくれるようすがてまり歌にもうたわれているようです。

同じころ、山口家は徳川方の浅野軍に鎮圧され、お菊さんもわずか20年で生涯を閉じたということです。

後藤家はお菊さんを憐れみ、菩提寺である波有手の法福寺に、お菊さんの木像を奉納し、冥福を祈りました。木像は江戸時代中期に一度焼失しましたが、村人の手により新たにつくられ今も安置されています。



毎月23日は家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本

『きょうりゅうたちのクリスマス』

「うきうき そわそわまちきれない。だってあしたはクリスマス。きょうりゅうたちはどうするの?」きょうりゅうたちは、クリスマスがたのしみで大はしゃぎします。サンタさんはくるかな?

子どもたちを恐竜になぞらえ、愛情たっぷりに描いた人気シリーズです。



ジェイン・ヨーレン/文
マーク・ティグ/絵
なががわちひろ/訳
小峰書店



おすすめしてくれたのは…
阪南市立図書館
野村 富貴子さん

図書館貸出予約ベスト3 (10/15時点)

- 1 おいしいごはんが食べられますように
高瀬隼子/著 講談社
- 2 夜に星を放つ
窪 美澄/著 文藝春秋
- 3 塞王の桶
今村翔吾/著 集英社

日常生活自立支援事業

認知症、知的障がい、精神障がい等があることで、ご自身で判断することに不安がある人を支援する事業です。
必要な福祉サービスを利用するための手続きや金銭管理のお手伝い、大切なものをお預かりすることなどで、安心して暮らせるようサポートします。



福祉サービスの利用援助

福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝いします。

預かりサービス

大切な通帳や証書などを安全な場所でお預かりします。

日常的な金銭管理サービス

毎日の暮らしに欠かせない、お金の出し入れや支払いのお手伝いをします。



相談は無料です

福祉サービスの利用手続き、金銭管理等のお手伝いは利用料をいただきます。
(生活保護を受けている方は、国・府の助成があるため自己負担はありません)

相談窓口

阪南市社会福祉協議会 権利擁護グループ
TEL.072-429-9883(直通) FAX.072-447-5305



共同募金会が行う歳末の募金活動です。阪南市内で集められた募金は、全額が阪南市内の福祉活動に役立てられます。身近な「たすけあい」です。

〈下段は広告です〉

歳末
たすけあい運動に
ご協力ください

12月1日～31日

相続 遺言 贈与 のことなら

要予約 「広報を見た」で相談無料!

先着10名様 お気軽にご利用ください!

大阪府泉佐野市新町1丁目4-8 (無料駐車場あり)
行政書士 りんくう法務事務所

☎ 072-458-1055

受付時間 10時から17時 土・日・祝日除く

補聴器

尾崎の「地域交流館」
毎月1回出張!

日にち、
お問い合わせ
ください

無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います

認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ

泉佐野郵便局西隣り/TEL・FAX:072-477-2287(日祝・土曜午後休)